

メディカル分野

米国事業展開を加速

日本ゼオン・ベンチャーと協業創出

日本ゼオンは、高機能材料事業部門の米国での事業展開を加速する。その一環として現地の医療系ベンチャーと協業するとしてメディカル分野を伸ばす。液晶パネル用光学フィルムなど同部門の取り組みは目下アジア向けが多いが、米国比率を高めることで同事業部門の収益基盤を一層強化する。

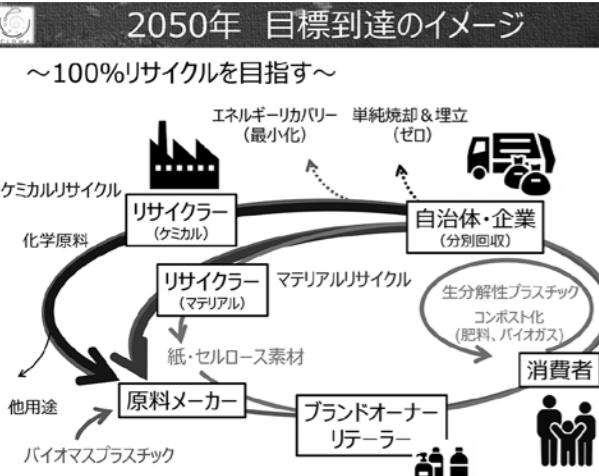
東大理物と包括連携

JSR 新規高機能材料で

JSRと東京大学大学院理学系研究科物理学専攻は包括連携に合意し、4月1日から共同研究を開始した。東大理物は包括連携を通じて社会に浸透した各材料の機能理解を深め、普遍的真理と新たな学問領域を見出す。JSRはアカデミアとの融合で新たな高機能材料を社会に導き出す。

2050年にプラ100%再利用

CLOMA



2050年 目標到達のイメージ ~100%リサイクルを目指す~ エネルギーリカバリー 単純機部と理立(ゼロ) 半導体分野でも、液晶ディスプレイ分野でも、合成ゴム分野でも、ライフサイエンス分野でも、支えるマテリアル、いろいろ。

30年、バージンプラスチック25%抑制

東洋紡は、飲料用PETボトルからリサイクルされた原料を使用した「Evergreen Bottle」を開発した。環境配慮型の高機能フィルムとしてラインアップを拡充する。グローバル市場へ積極的に展開し、軟包装分野での循環型経済の実現に貢献する。

容器包装プラ25%削減

明治は、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けてプラ資源循環に対する取り組みを強化する。ヨーグルトなどの容器包装に使用するプラスチックの使用量は30年度までに17年度比25%以上の削減を目指す。また、バイオマスプラや再生プラの利用も目指す。

抗体検出試薬開発

東ソーは、自社の全自動化学発光免疫測定装置「AIA-CL」シリーズ向けの専用試薬として、新型コロナウイルス抗体検出用の検査試薬の開発に着手した。同社の免疫測定検査試薬の特長であるモニタリング機能を、リサイクルのセルフ検査にも活用する。

高弾性炭素繊維と樹脂レットの開発

東レは、自動車部品など産業用途向けの高弾性炭素繊維と、これを最適な樹脂レットを開発した。この樹脂レットは、従来よりも複雑な形状で、高剛性の部品を効率的に製造できる。環境負荷低減に貢献する軽量化材料として幅広い提案し、3年以内の製品化を目指す。

フィルム製品に商標

東洋紡は「BB2F」を展開する。世界的に環境意識が高まるなか、消費者による使用されたプラスチックをリサイクルした原料を使用したフィルム製品を開発した。環境配慮型の高機能フィルムとしてラインアップを拡充する。グローバル市場へ積極的に展開し、軟包装分野での循環型経済の実現に貢献する。

イオマスプラを20年度から順次配合していく

東洋紡は、飲料用PETボトルからリサイクルされた原料を使用した「Evergreen Bottle」を開発した。環境配慮型の高機能フィルムとしてラインアップを拡充する。グローバル市場へ積極的に展開し、軟包装分野での循環型経済の実現に貢献する。

Advertisement for JSR featuring a woman's face and the slogan 'だっただらうっしよ。' (It's just like that). Text: 私たちJSRは、さまざまな分野にさまざまなマテリアルを提供しています。ここでご紹介するのはほんの一部ですが、例えばスマートフォンや、テレビや、クルマや、医薬品を作る時などにも、私たちのマテリアルはよく使われています。そしてJSRは、これらのマテリアルをさらに進化させることで、それぞれの製品がより便利に、より楽しく、より速く、より安心して使えるようにサポートし、人々の暮らしや社会の役に立ちとしています。可能にする、化学を。 JSR株式会社 http://www.jsr.co.jp